

「心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。悲しむ人々は、幸いである。その人たちは慰められる。柔和な人々は、幸いである。その人たちは地を受け継ぐ。」
 (新約聖書 マタイ5章3〜5節)

最初の文にある「心の貧しい」とは、逆に言えば「心の豊かさを求めている」という意味になります。介護は、実際の生活を支えることが、まず重要ですが、ただ食べて寝ていけば、良いわけではありません。お年寄りが少しでも楽しく、安らかであるよう、心を配ります。つまり、心の豊かさを求める仕事なのです。そのような人々を、イエス・キリストは「幸いなる人」と呼ばれ、「天の国はその人たちのものである」と約束されたのです。

「悲しむ人々」とは、そもそも「喪に服している人」のことです。自分のためと言いつつも、誰かのために悲しんでいる人のことです。介護は、常に誰かを失う悲しみを、避けられない仕事です。また、お年寄りの孤独感や、喪失感を感じながら、それでも、前向きに明るく、接しなければなりません。

せん。まさしく「悲しむ人々」です。

イエス・キリストはこのような人々を「幸いなる人」と呼ばれました。そして「その人たちは慰められる」と言われました。神はそのような人々の悲しみを知っておられ、慰めて下さると約束されたのです。



最後の「幸いなる人」は「柔和な人」、つまり優しい人です。優しくなければ、介護はできません。いや、そもそも優しくなければ、この仕事を志さないでしょう。介護者不足から、介護ロボットの開発が急がれていると聞きます。確かに力仕事など、ロボットの助けも必要でしょう。しかし「心」のないロボットに、介護してもらいたいと思う人はいません。

歳を取ることは何かを失うことだ、と言われる。仕事を失い、体の機能を失い、友を失い、そして命を失う。こんな辛い現実を支えてくれるのは、介護者の優しさでなくて何でしょう。イエス・キリストはこのような人々を「幸いなる人」と呼ばれ、「その人たちは地を受け継ぐ」と宣言されたのです。21世紀は、優しい人々に、受け継がれて欲しいものです。

(開設記念礼拝メッセージ 9月4日)

クリスマスおめでとうございます。
 新しい年の祝福をお祈りします。



この一年も、お祈りと温かなご支援を賜りましたことを御礼申し上げます。

二〇一六年 クリスマス
 社会福祉法人 政樹会 一同

コープこうべ講演会に呼ばれて

統括施設長 里村佳子

コープこうべ総会で、「地域包括ケアにおける福祉の役割」淋しい高齢者の隣人とは」について講演をしました。単行本「CSは、女子力で決まる！」に当該施設が掲載されたことがきっかけでの講演依頼です。

コープこうべの創設者は、賀川豊彦牧師です。早速、私は、ケアハウスの九階のキリスト教の書棚に行き、賀川豊彦牧師の著書昭和四年発行「殉教の血を承継ぐもの」を探し、手に取りました。本を通して賀川豊彦牧師の全てを捧げて社会的弱者の救済活動を行った生き方に触れ、捧げきっていない自分を知らされました。

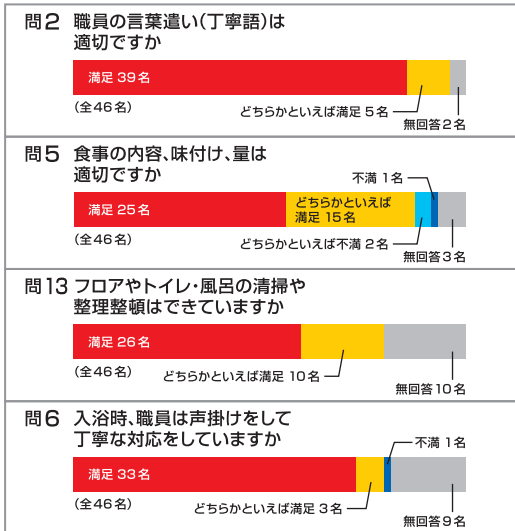
7月21日講演会当日、会場の神戸ポートピアホテル国際会議場は、千名以上の方で熱気に満ちていました。壇上に立った私は、その熱気に、賀川豊彦牧師の救済活動に対する思いが、時を経てなお継承されていることに感動を覚えると同時にこの時は、偶然ではなく、神様の導きであったと確信いたしました。



本通デイサービス利用者アンケート報告

中勇人

本通デイサービス利用者70名を対象に、デイサービスを利用して満足度をされているか、15項目のアンケートを行いました。アンケートの目的は、私たち職員が気付いていない点を改善し、より利用者が笑顔になれるようなサービスを提供するためです。紙面の都合上、アンケートの結果の一部をお知らせします。全ての項目の結果は、ホームページにアップしていますので、「呉ベタニアホーム」で検索し、ご覧ください。



Lena Maria

レーナ・マリア コンサート開催

2017年5月27日(土) 15時 開演予定
 呉文化ホール 大ホール

チケット/ 前売2,500円・当日2,800円(全席自由)

レーナ・マリアさんは、身体に障害を持ちながらも、毎年のように日本に来て、コンサートを開き、たくさんの方々に生きる勇気と希望を与えています。

主催：レーナ・マリア コンサート 呉実行委員会
 事務局：☎ 26-8844(里村)

当日のボランティアを募集!
 5月27日開催当日は、ボランティアが必要です。ご協力くださる方は、事前の登録をお願いします。事務局へご連絡ください。